水道事業ローリングシート（個別事業点検表）

目指すべき方向性	持続	基本政策	6 経営基盤の強化	施策	6-3 経営体制の強化	事業	6-3-2 広域連携の強化	担当課	上下水道総務課

総事業費	9,121千円	事前・中間評価								
計画額	令和元年度（予算額）	令和2年度（予算額）	令和3年度（予算額）	令和4年度（予算額）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	900千円	898千円	918千円	915千円	927千円	903千円	927千円	903千円	927千円	903千円
取組内容、数値目標及びスケジュール（単年度）	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。				

総事業費	3,503千円	終了時評価								
決算額	900千円	898千円	894千円	811千円						
達成状況	・埼玉県第7ブロック水道広域化検討部会について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議開催を中止としたが、会議資料を送付し、会員の情報共有を図った。 ・利根川・荒川水系連絡協議会の総会・幹事会に参加した。影響のある水質事故報告もなく、例年通りの河川の水質に関する情報の提供があった。 ・公益社団法人日本水道協会関東地方支部総会等に会員として参加しており、同協会を通じて、各事業体と連携を図れた。 ・会員に対し高度浄水処理に関するアンケート調査を行い、それを元に埼玉県企業局に対し高度浄水処理の導入についての要望書を提出した。	・第7ブロック水道広域化検討部会及び埼玉県水道広域化全体会議は新型コロナウイルス感染拡大のため中止になりました。 ・利根川・荒川水系連絡協議会は総会・幹事会とも書面で参加しました。利根荒総合事故訓練に参加し、水質事故が起きた際の連絡方法などを確認できました。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会では埼玉県企業局との意見交換会（書面会議）を開催し、情報共有を行いました。 ・公益社団法人日本水道協会は、各支部の活動を通じ、情報共有を行いました。	・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会では埼玉県企業局と意見交換（書面会議）を開催し、情報共有を行いました。 ・公益社団法人日本水道協会については、各支部、地区内で情報共有を行いました。 ・利根川・荒川水系連絡協議会は総会を書面にて、幹事会をWEBと書面にて参加しました。利根荒水協水質事故対応訓練に参加し、水質事故が起きた際の連絡方法などを確認できました。	・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会では埼玉県企業局と意見交換会を開催し、情報共有を行いました。 ・公益社団法人日本水道協会については、各支部、地区内で情報共有を行いました。 ・利根川・荒川水系連絡協議会は総会、幹事会に書面にて参加しました。利根荒水協水質事故対応訓練に参加し、水質事故が起きた際の連絡方法などを確認できました。					